

御殿場市環境マネジメントシステム 平成23年度優良環境活動の表彰について

御殿場市環境マネジメントシステムにおいて、他部署の模範となる優良な取り組みを行っている課等の表彰を行いました。



左から最優秀賞子ども家庭センター矢野所長、環境管理総括者若林市長、東保育園横山園長、市民課渡辺課長（11月21日市長公室にて）



特別賞西中学校生徒会は、12月6日全校集会で表彰を行いました。

御殿場市環境マネジメントシステム 平成23年度優良環境活動表彰事例

○最優秀賞

健康福祉部 子ども家庭センター

廃材を活用した工作による環境啓発

施設内の子ども向けの遊具や小物入れ、飾り等を、市内の幼稚園や保育園から収集した牛乳パック、割り箸等の廃材を利用し職員が作成している。

「作って遊ぼう」のイベントでは、子どもたちが牛乳パックやトイレットペーパーの芯等の廃材を活用し、素材の形状を生かした工作を行っている。

遊びの中で廃材を積極的に活用することにより、幼少期から楽しくかつ身近にリサイクルを体験することができる。

また、保護者など施設利用者がこれらの廃材工作等に触れることにより、家庭への環境啓発にもつながる。



「作って遊ぼう」の
廃材工作の例

○優秀賞

健康福祉部 東保育園

「エコアクション東保育園」による環境教育の実践

園独自の「エコアクション東保育園」に基づき、保育中の環境教育として、園児が自ら節電・節水やごみのリサイクルなどを行っている。

エコスローガンやエコマップなどのエコ活動に関する掲示物が、園内各所にわかりやすく掲示され、園児のみならず保護者への意識啓発につながっている。

環境教育・環境活動の実践は、次世代を担う園児たちの環境意識を育み、さらに家庭や地域全体への環境活動へと広がる。



エコスローガン

○優秀賞

生活環境部 市民課

来庁者の協力による節電

来庁者の最も多い市民課は、OA 機器が多く熱もこもりやすいため、例年夏季の室温が30度を超える。

節電対策として、風通しの改善と無駄な照明の削減のため、OA 機器や記載台の配置の変更や、照明の間引きを行うことにより、節電と室温上昇の抑制が図られた。

また、記載台等に貸出用のうちわを設置し、来庁者の協力による節電対策にも取り組んだ。

さらに、大規模な緑のカーテンを設置し、遮光だけでなく来庁者への癒し効果とともに節電の啓発が図られた。

これらの節電対策は、電気使用量の削減だけでなく、市民の環境意識の高揚につながる。



記載台への
うちわの設置

○特別賞

西中学校生徒会

環境委員会による節電の取り組み

環境委員会が独自のポスターを作成し校内に掲示、あわせて節電の呼び掛けを行い、生徒・教職員が一丸となった取り組みを行っている。

「無駄な照明は消す」を徹底するため、スイッチ係を決め、生徒が自主的に環境活動に取り組む体制が確立されている。

地道な活動の継続により電気使用量の削減がなされ、今年度は夏の節電対策として取り組みをさらに強化し、前年度比で 33.6%の削減が図られた。

これらの取り組みが、生徒の環境意識の高揚と、家庭や地域での環境活動の実践につながる。



西中学校環境委員会



わたしの指、1本で！

彦根市西中学校環境委員会